

実行委員会・技術委員会合同会議 議事録

日時 2014年11月8日(土) 13時~16時30分

場所 勤労青年会館 会議室

出席 河野団長* (*→実行委員兼任、以下同様)、 技術委員会； 瀧下技術委員長、田中、古川*、吉元*、市原*
実行委員会； 市川実行委員長、後藤、山本、萩原、石田、字引、内山、中村、主藤

議題 ①定演ステージ構成・選曲等 ②全体基本工程 ③全体費用一次見積り ④各班作業工程 ⑤共通課題等

議事要旨

冒頭、河野団長より、今回の「合同会議」開催に至った経緯の紹介あり。

- ①前田先生との面談時(7月、河野団長、瀧下技術委員長、4ステエレクトーン編曲・伴奏依頼の件)の前田先生とのやりとり(*も踏まえて、技術委員会として定演曲、伴奏者等についての早急な決定を期待していた。
- ②その後時間も経過する中で、タイムリーな決定が得られるよう、合同会議開催を前月運営委員会で決定した。

*前田先生コメント要旨

- ・「ふるさとの四季」のピアノ伴奏は数多く(多分日本で一番多く)やっている。
- ・同曲のピアノ伴奏は要請があれば喜んで引受けます。お引き受けしても私に大きな負担がかかるようなことはありません。
- ・同曲は源田俊一郎氏最高傑作の一つ。演奏する場合は何も加えず、何もカットせず行うべきと思う。
- ・4ステ Broadway の演奏にあたっては“Maria”を何故外すのか解らない。

1. 定演ステージ構成・選曲等

瀧下技術委員長より、直近技術委員会(2014.10.11)議事録に基づき、現時点での決定済み内容、ペンディング項目等を紹介。その上で改めて技術委員会メンバー中心に、その後実行委員会メンバーも加わり、上記前田先生コメントも含め様々な角度から協議の結果、以下を確認した。

①「ふるさとの四季」関連ステージ

- ・「ふるさとの四季」全曲演奏とし、他の曲は歌わない。
- ・ピアノ伴奏は前田先生に正式にお願いする。関連して、宮岡先生への対応には配慮する。
- ・各ステージの特徴・位置づけを改めて踏まえ、ステージ順、演出面等で必要な工夫を凝らしていく。

②Broadway

- ・“Maria”も加える。演奏面、演出面での工夫を行う。

③J-Pop(日本の歌)

- ・既決定の「会いたかった」「夢をあきらめないで」「もしもピアノが弾けたなら」に加え、「スーダラ節」を加える。
- ・5曲目については、技術委員会にて12月中に決定する。

④指揮者(既決定内容の紹介)

- ・J-Pop(日本の歌)は仲光先生、それ以外は峯岸先生。

2. 全体基本工程(案)(事前配布資料あり)

工程案につき了解された。なお、ホールについては、当日夜の分の予約・使用料納入済み。(7時~22時;利用可)

3. 全体費用一次見積もり(事前配付資料あり)

以下を確認の上、了解された。

- ①団員参加費は34,000円(前回通り)とする。
- ②1ステージ会員参加費(6,000円)も定演会計に計上する。
- ③団員増強、チケット売上増、広告料確保等により、収支トントンを目指す。(今回見積もり;36万円強の赤字)

4. 各班作業工程(特記事項)

- ①演出班(事前配布資料[古川さん私案]あり)

- ・作業工程については、今のところ概ね基本工程案通り。
 - ・演出方針、内容等については今後演出班で詰める。
 - ・外部スタッフについて関連情報の紹介あり（演出スタッフ、照明）。
- ②広報・集客（資料あり）
- ・2月15日の多摩男声定期演奏会へのチラシ挟み込みも狙っていく。
- ③プログラム・印刷（資料あり）
- ・チラシは2段構え（2月挟み込み用および6月以降）で作成。2月用のための諸情報（後援等）は年内に確定要。
 - ・プログラム構成については1月の実行委員会に諮り、2月までに決定。
 - ・歌詞カードについては、「英語歌詞&対訳」のみとする。
 - ・プログラムのホール搬入（今回は演奏会当日となる見込み）については、運搬等の体制を別途整える。
- ④会場・庶務（事前配付資料あり）
- ・今回も30人程度のお手伝い確保要。
- ⑤広告
- ・前回案件のうち今回は見込みにくいものがあり。
 - ・継続案件のフォローを始め、12月から行動を開始する。
- ⑥打上げ
- ・前回会場（東急スクエア内）について仮予約済み。但し「歌唱禁止」の条件付きなので、平行して別会場も探す。
- ⑦会計
- ・団員参加費は、総会を経て4月から徴収する。（7,000円/月、8月は6,000円、前倒し納入可）
 - ・各班は2月までに、各班費用見積もりを会計担当に提出すること。

5. 共通課題等

①開演時間等

- ・16時開場、16時30分開演（終演見込み18時30分）を基本案とする。
- ・前提となる当日スケジュール概要（ホール関係、暫定）
 - 7時～12時 仕込み（照明〔7時～〕、ステージ等）、エレクトーン搬入（9時～9時30分？要確認）・調整、音響チェック、立ち位置等場ミリ、ピアノ調律、出入り確認、声出し等。（団員等入館 9時）
 - 13時～15時 ゲネプロ、16時 開場、16時30分 開演、18時30分 終演、19時30分 退館
- ・開場、開演時間については次回委員会にて改めて確認する。

②入場料/座席体系

- ・別料金（ex 3階席）のアイデアも協議したが、前回通り（1,000円、全席自由席、但し「関係者席」設定）とする。
- ・団員には、前回同様、チケットの有料販売についてできる限りの協力を要請する。

③1ステージ会員関連

- ・他団体等へのPRの中で、一定の反応も出てきている。（お山の大將、赤とんぼOB、峯岸先生グループ等）エルデ退団者、休団には来週ダイレクトメール発送予定。
- ・練習は「原則として各月第3土曜日」とする。峯岸先生以外の指導であっても実施する。2月はVITA マンスリーコンサート直前なので第4土曜日〔28日〕とする。
- ・本番出演は、原則として半数回以上の練習への参加を条件とする。（12月以降、定例練習はトータル9回）
- ・参加開始時に参加費を徴収し、納入済みの参加費は原則として返還しない。
- ・Broadway ステージは暗譜を基本とするが、1ステージ会員は楽譜持ちも可とする。

④後援等（担当）

- ・日野市：村瀬氏と話したが前向きな感触あり。早急に申請予定。（河野さん）
- ・八王子市：申請を準備中。（新妻さん）
- ・JCDA（日本合唱指揮者協会）：両指揮者が会員かどうか要確認。非会員の場合は後援不可。（河野さん）
- ・ヤマハ：早急にヤマハにコンタクトを取る。（田中さん）
- ・多摩交流センター：11月14日（金）19時より説明会あり。個別相談はそれ以降となる。（山本さん）
- ・2月挟み込み用チラシに間に合わせるため、出来るだけ年内にそれぞれ目処をつける。

以上（文責 後藤）

次回実行委員会予定； 2014年12月13日（土）15時～17時 勤労会議室